

高断熱住宅 低価格で人気

藤城建設＝札幌市東区

冬の暖房費 「月額1万円」

真冬の北海道で、暖房費を月額1万円程度に抑えられる高断熱住宅「ゆきだるまのお家」シリーズで「高品質、低価格」路線を掲げ、地域に密着した工務店として幅広く支持されている。

1993年創業。大手住宅メーカーで設計士として働いていた藤城英明社長（55）が、古里・札幌に戻り工務店勤務を経て独立した。住宅展示場に出展せず、設計が営業を兼ねるなど販売促進費を削減。さらに流通システムの合理化、作業の標準化などコストカットを徹底し、「いいものは高い」という発想を打ち破る家

を目指してきた。

これまでに、地場の札幌市東区を中心に計900棟を施工した。その中でも、2014年から販売を始めた「ゆきだるまのお家」（32坪で付帯工事費込み1500万円前後）が人気を集めている。大手ハウスメーカーより低価格で販売するのは、「地域で暮らす人や若い人たちに、マイホームを持ってもらいたい」（藤城社長）との思いからだ。

ゆきだるまのお家の特徴は、高断熱、高気密。外壁や床を二重の断熱材で覆い、空気層16ミリのペアガラスを使うことで断

熱性を高め、暖房費を節約できるといった。換気で温度が下がらないよう、外気を室内の温度に近づけて取り入れる24時間熱交換型換気扇も付けている。

東区には、世界的な彫刻家イサム・ノグチが設計したモエレ沼公園がある。藤城社長は「街の景観に合ったデザインの家を提供し、美しい街にしていきたい」と意気込む。

社会に貢献した企業を選ぶ「グレートカンパニアアワード2017」（船井財団主催）で全国9千社超の中から「顧客感動賞」を受賞した。低価格帯での住宅販売が、「従来は持ち家を諦めていた層も、質の高い住宅の購入を検討できるようになった」と評価された。藤城さんは「今後も、高断熱住宅の良さを広めたい」と話している。

（田口谷優子）



「豊かで幸せな生活を送る手伝いをしたい」と話す藤城社長



札幌市東区中沼町33。 ☎011-791-4444。 資本金1900万円。従業員24人。ホームページあり。